あらば中方ハ者共の方へ辛くして去を惜む兵ハ少し
畫軍ようなるべし敵軍の一る物見ら法地ニ目を驚
う一言言葉引退うと事軍の内と見えて山形の
数千軍の先進を一ヨリ打着て今夜ごろう体なりと
て敵ハ定めて大勢を頼み油断勝てあるべし然ればさ方ハ
宵の内ニ陣屋を出で静かて鎧兜にを螺貝迫ゆみ
ゆの刻過ニ岩付ハ城へ切て火を掛け焼く松りぶ
敵陣ニ水のつなかめく用意隙くべし其時螺
貝吹くれば鬨を作ると火をみ攻鞭ハ松なぶ

敵大勢ありとて驚き騒ぎ立ハを相義ケ迫ゆ討取て
山形退治の門出せんとはそうけまばこの部軍様
作ひよりぶ後陣の味方を法揚へ
も示合せ衆議一決の上て然るべと山方居様ハ
けまば一門の者共中しけるハ味方の兵僅て強
敵の城へ向うん事ハ先角夜明その
後ニ評定と為ことまけ式 七市部政大ニ言
て中しけるハ其儀物ることば夜明けまば近隣敵
ハかりて防くも益なるべし新光の後法を習